

CAN-DOリストの形での学習到達目標

鳥取工業高等学校

卒業時	日常的な話題や情報について、話し手や書き手の伝えたいことを理解できるとともに、自分の意見や考えを書いたり話したりすることで適切に表現できる。
-----	---

	読むこと	聞くこと	書くこと	話すこと（発表）	話すこと（やりとり）
【第3学年】	<ul style="list-style-type: none"> ・英語コミュニケーションⅡの教科書後半レベルの英文について、各段落や文と文とのつながりを意識しながら必要な情報を読み取り、書き手の意図、概要、要点を捉えることができる。 ・テキストを意味のまとまりごとに区切り、抑揚・発音に注意してスムーズに音読できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での指示、説明、質問の内容をほぼ理解することができる。 ・ゆっくり話されれば、身近なことにに関する話や社会的な出来事に関する説明の内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に意図が伝わりやすい文章構成を意識して、自分の将来の夢や希望、短い手紙（Eメール）など、ある程度まとまった分量の文章を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、自分の将来の夢や希望、調べたことや考えを具体的な根拠を示して述べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な話題について、互いに質問し合いながらやりとりをして情報や考えを伝え合うことができる。 ・相手の困りごとや気持ちを聞いて、助言や励ましの言葉をかけることができる。 ・相手の考えに対し、賛成・反対の意見を返してやりとりを続けることができる。
【第2学年】	<ul style="list-style-type: none"> ・英語コミュニケーションⅡの教科書前半レベルの英文について、キーワードやトピックセンテンスに注意しながら必要な情報を読み取り、書き手の意図、概要、要点を捉えることができる。 ・テキストを意味のまとまりごとに区切り、抑揚・発音に注意して音読できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での指示、説明、質問の内容を概ね理解することができる。 ・ゆっくり話されれば、身近なことにに関する簡単な話や社会的な出来事に関する簡単な説明の内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の出来事、物事に対する「好き／嫌い」「賛成／反対」などの意見とその理由について、簡単な文章を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、日常の行動や出来事、趣味、物事に対する「好き／嫌い」「賛成／反対」などの自分の意見とその理由を簡単に述べるができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の行動や出来事について、互いに質問し合いながらやりとりをして情報を伝え合うことができる。 ・簡単な相槌を打って、相手が話しやすい雰囲気作りをすることができる。
【第1学年】	<ul style="list-style-type: none"> ・英語コミュニケーションⅠの教科書レベルの英文について、支援があれば必要な情報を読み取り、書き手の意図、概要、要点を捉えることができる。 ・テキストを意味のまとまりごとに区切って音読できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での簡単な指示、説明、質問の内容をある程度理解することができる。 ・ゆっくり（または繰り返して）話されれば、身近なことにに関する簡単な話を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・短い文であれば、英語の語順で書くことができる。 ・文と文を接続詞でつなげて書くことができる。 ・簡単な自己紹介の文を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Show & Tellやスピーチなどの活動を通して、イラストや写真、お気に入りのものなどについて話して伝えることができる。 ・簡単な自己紹介をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手のことについて、簡単な質問をして情報を得ることができる。質問に答えて情報を伝えられる。 ・相手の言うことがわからないとき、聞き返してやりとりを続けることができる。